

別紙様式 1

平成24年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県立牟岐少年自然の家	施設所在地	海部郡牟岐町大字灘字東谷116-35
指定管理者名	岡田企画株式会社	指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日
施設所管課	生涯学習政策課	【連絡先】	088-621-3147

1 施設の概要

設置年月日	昭和60年7月1日
設置目的	少年を自然に親しませ、自然の中での集団宿泊生活を通じて、その健全な育成を図る。
施設内容	管理棟、宿泊棟、プレイホール、海の学習室、プール棟 等
利用料金等	基本料金：無料(教育課程)、100円(その他)、 宿泊室：100円(教育課程)、430円(その他)
開館日・休館日等	休所日：1月1日～1月4日、12月28日～12月31日

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	(1) 牟岐少年自然の家の設置及び管理に関する条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 (2) 少年自然の家の施設等の維持管理に関する業務 (3) 少年自然の家の利用の許可に関する業務 (4) 少年自然の家の利用料金に関する業務 (5) その他少年自然の家の管理に関し、教育委員会が必要と認める業務
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 9名 臨時職員 14名 計 23名											
	<table border="0"> <tr> <td>運営統括責任者 (正職員①)</td> <td>所長 (正職員①)</td> <td>総務部② (正職員① 臨時職員①)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>事業部⑥ (正職員⑤ 臨時職員①)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施設部⑥ (正職員① 臨時職員⑤)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>給食部⑦ (臨時職員⑦)</td> </tr> </table>	運営統括責任者 (正職員①)	所長 (正職員①)	総務部② (正職員① 臨時職員①)			事業部⑥ (正職員⑤ 臨時職員①)			施設部⑥ (正職員① 臨時職員⑤)		
運営統括責任者 (正職員①)	所長 (正職員①)	総務部② (正職員① 臨時職員①)										
		事業部⑥ (正職員⑤ 臨時職員①)										
		施設部⑥ (正職員① 臨時職員⑤)										
		給食部⑦ (臨時職員⑦)										

4 施設の利用状況

利用者数 (人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	24年度	1,652	3,121	3,771	4,818	5,584	3,365	4,263	3,096	767	553	673	1,270	32,933
	前年度	2,654	2,160	5,987	6,211	5,293	4,208	3,115	1,311	1,134	762	1,071	1,334	35,240
	前々年度	2,326	4,921	5,839	6,142	5,604	3,762	3,707	665	1,830	528	507	1,339	37,170

月別利用料金収入 (千円)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	24年度	376	608	156	474	1245	418	157	253	9	29	40	146	3,911
	前年度	639	250	309	954	1258	207	219	114	79	17	112	185	4,343
	前々年度	512	621	317	839	1556	217	242	0	421	0	26	227	4,978

施設毎利用料金収入 (千円)														計
	24年度													
	前年度													
	前々年度													

5 収支の状況

(単位：千円)

	項目	平成24年度	平成23年度(前年度)	平成22年度(前々年度)
収入	指定管理料	71,660	71,660	75,700
	利用料金収入	3,911	4,343	4,978
	事業収入	39,481	42,940	44,469
	その他			
	計	115,052	118,943	125,147
支出	人件費	59,835	60,997	63,436
	管理運営費	37,192	40,341	41,550
	事業費	17,979	17,111	17,248
	その他			
	計	115,006	118,449	122,234
	収支	46	494	2,913

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	①外部委託業務の仕様内容の見直しによるコストダウン ②職員による施設設備の修繕・修理の実施 ③職員による敷地内の植栽管理業務の実施 ④省エネルギー・省資源の節約による光熱費の削減 (平成24年7月より使用電力監視システムを導入) ⑤コピー・印刷用紙の節約による事務費の削減 ⑥地産地消運動の推進による新鮮で低コストの食材の調達
サービス向上の取組	①年間を通した多彩な主催事業(土・日等の休日実施)の開催 ②1団体での同時多目的活動の実施と活動時間の融通化 ③トレーニング機器を地元住民にも開放し、健康目的に合ったプログラムの開発と提供 ④生活習慣病予防改善講習など各種健康講座の開催 ⑤食堂にて低カロリー・オーガニック等の健康メニューの提供 ⑥地元業者と連携した地元の特別料理の提供や少人数利用者に対する公衆浴場の案内 ⑦接客マナーの向上や活動の安全性を高める職員研修の実施 ⑧HPのリニューアル並びにトレーニングルーム開放予定のアップ ⑨HPのブログにより活動内容の報告、四季折々の風景、出来事等雑感の掲載 ※平成24年度「とくしま業務改善貢献賞」の受賞

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	○11の主催事業を23日間実施した。(その他、1事業が台風接近のため中止) ○親子が共に自然に親しむことによる子育て支援事業や漁協・渡船組合等の関係諸機関と連携した事業を実施し、自然の家が持つ機能を十分活用した主催事業が実施された。 ○指定管理Ⅱ期目2年度(通算5年目)を迎え、毎年リーダーが増加している。その結果、主催事業の募集開始直後から予約が集中し、短時間で定員を超えた申込が多い。そのため、2回に増やした主催事業も多い。 ○天候により、活動内容が余儀なく変更されても、職員の配慮により、満足度の高い活動が実施されている。
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

8 管理運営業務に係る点検・評価

項目	評価	点検結果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	S	・毎回、利用者アンケートを実施し、ニーズの把握に努めている。また、要望に対する対応も適切であった。 ・利用促進用のチラシを新調し、県内各地の関係者へ配布した。 ・健康教室のチラシを海部郡内に配布し、利用者の拡大を図った。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	S	・計画書に基づいて多彩な主催事業が展開できた。 ・子育て支援、家庭教育支援につながる事業が人気事業となっている。 ・内容も検討され、毎年参加する人にとっても、新鮮な活動が計画されている。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	S	・年間作業計画に基づいた法定点検が的確に実施されている。 ・修繕修理を迅速を行うことにより、老朽化した施設や備品の維持管理に努めている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	・利用者数が前年度実績を下回り、それと共に利用料金収入も減少している。 ・外部委託業務の仕様見直し等による費用削減ができた。 ・使用電力監視システムの導入やこまめな節電対策により、電気使用量の削減に努めている。
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	S	・管理運営業務計画書に基づく業務が厳格に行われている。 ・法で定める有資格者はもちろん、より質の高い業務遂行が可能な各種有資格者や免許所有者を有している。 ・きめ細かなセルフモニタリングが実施され、毎月、丁寧な報告ができています。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	・事業計画書に示された労働条件を満たす勤務ができています。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	S	・職員採用は積極的に地元から雇用し、約8割が地元雇用である。 ・業務委託は最優先に地元企業に委託している。 ・トレーニングルームを地元住民に開放している。H24年度家族でおでかけ・節電キャンペーン協力事業とし、8月はトレーニングルームの無料開放を行い、519名が利用した。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	S	・独自に立ち上げた第三者運営協議会を年2回開催し、地元の関係者から施設の運営に関して率直な意見をいただき、改善につなげている。 ・地元団体等と連携した自主事業の開催やボランティア活動への参加を積極的に行っている。 ・牟岐町主催による津波避難訓練を実施した。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	S	・避難場所の変更、様々な活動場面を想定したマニュアルの整備等、安全管理体制を見直した。 ・安全性の確保や職員の資質向上を目指した研修、防火・防災等の避難訓練を計画的に実施している。 ・緊急速報の早急な入手のため、すだちくんメールに全員加入している。

項目	評価	点検結果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	S	・自然環境に配慮した洗剤の使用や節水節電など環境への負担を軽減する取り組みが行われている。 ・太陽パネルの設置により、活動プログラムに環境学習を取り入れている。 ・主催事業後、参加者と一緒に海岸のゴミ拾い等、清掃活動も積極的に行っている。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	S	・関係法令の遵守意識が全職員に定着している。 ・独自の情報公開規定を整備している。
総合評価	S	・民間企業の経営方針を活用することにより、コスト削減・サービス向上が積極的に取り組まれている。多様な職員研修の実施により職員の資質向上が図られ、施設の整備を始め、活動内容にも様々な工夫が凝らされ、利用者の満足度も高い。また、安全管理体制や災害時発生時の対応体制も整っている。水準書で要求する管理基準を上回る優れた管理運営が行われている。

〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。  
A：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。  
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。  
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

○少子化による児童生徒の宿泊訓練参加者数の減少や東日本大震災の影響で、利用者数が2年連続で減少している。 (対応) ・県内中学校・高等学校への利用促進を依頼する。 ・地元(海部郡)との連携を一層強化し、牟岐リフレッシュ特区による県外利用者の拡大を図る。 ・県外利用者拡大のために、県外に牟岐少年自然の家のPRを行う。(平成24年度：徳島県人会HPの新着情報にパンフを掲載) ・冬期の利用促進等について検討する。
○施設の老朽化による大規模修繕への早急な対応を検討する。 (対応) ・ボイラーの改修とプールの塗装が急がれる。 ・災害時における水の確保として、受水槽緊急遮断弁の取付とプールへの災害時移動用濾過装置取付が必要である。